

名古屋市立大学 修士課程 診療看護師コース

よくあるご質問

1. 資格審査について

- ① 看護学部ではない大学の卒業の場合、資格審査は必要か
- ② 准看護師から看護師になった場合、受験資格はあるか
- ③ 業績書について論文発表等の実績がない場合、何を記載すべきか
- ④ 成績証明書等の発行が遅れる場合どうしたらよいか
- ⑤ 資格審査・出願の提出は、大学への直接持ち込みも可能か
- ⑥ 資格審査は学力審査などの試験があるか

① 看護学部ではない大学の卒業ですが、資格審査は必要でしょうか。

- 看護系大学以外（通信制を含む）であっても、4年制大学の卒業者またはR7. 3卒業見込み者であれば、資格審査を受ける必要はありません。

② 准看護学校から正看護学校を卒業し、看護師になった場合受験資格はあるか

- 看護師として**5年以上の実務経験**を有していれば、受験資格はあります（准看護師としての実務経験は含まない）。
- 募集要項「2 出願資格（10）」に該当しますので、資格審査を申請してください。

③ 資格審査の業績届について、論文発表等の実績がない場合、何を記載すればよいでしょうか。

論文・学会発表の実績以外にも、看護師として得られた経験やスキルなどを記載いただくとよいかと思えます。

(例)

- 各分野での勤務実績
- 各種委員会などでの活動実績
- 自己啓発によって得られたスキルや認定資格 等

④ 卒業した学校に成績証明書等の発行を依頼したが、すぐに発行できないと言われたがどうしたらよいか。

- まずは、卒業した学校に発行日などを電話確認したうえ、発行手続きをされることをお勧めします。
- 学校の統廃合等により速やかに発行されない事例が多数発生してまいります。統廃合によって名称が変更されても、発行可能な学校もあります。
- どのような手段をとっても入手できない場合は、出願前に入試係にご相談ください。

⑤ 資格審査・出願の提出は、
大学への直接持ち込みも可能でしょうか。

- 郵送による必着となっており、直接持ち込みは不可です。
- 提出期限後の到着は受けられません。
- 期限直前の提出となる場合は、最も早く配達される本学を所管している瑞穂郵便局（瑞穂運動競技場西駅付近）の窓口へ直接持参してください。

⑥ 資格審査は学力審査などの試験があるか

- 資格審査は提出された書類で審査を行い学力審査などはありません。
- 提出される業績書などは、しっかり記載されることをお勧めします。

2. 出願について

- ⑦ 病院長等の推薦書は大学時の教授からの推薦でもよいか
- ⑧ 急性期分野での勤務経験などによる条件はあるか
- ⑨ 出願前の担当教員との事前面談はどのようにすべきか

⑦ 病院長等の推薦書は大学在籍時の教授からの推薦でもよいか

- 病院長等の推薦書では、看護師としてのこれまでの実績をもとに、病院長や看護部長に推薦いただくことを目的にしているため、学生時の教員等からの推薦は不可となります。
- 退職等により病院長や看護部長からの推薦が得られない場合は、理由書の提出にて代用が可能です。

⑧ クリティカルケア領域となりますが、出願に際して急性期分野での勤務経験などの条件はありますか。

- 学生募集要項 1 ページの《求める学生像》に記載の資質と経験を持つ方を求めており、急性期分野等での勤務経験を必須としておりません。
- 《修得しておく知識の内容・水準》に記載の内容・水準は入学前に修得しておくことが必要です。

⑨ 出願・入試前に、専攻の担当教員との事前面談
はありますか

- 専攻については、入試後にご本人の意向を確認し決定しますので、出願・入試前の事前面談は必要ございません。
- 出願・入試前にご質問等があれば、事務局を通じて回答させていただきます。

3.入学試験（問題・その他）について

- ⑩ 過去問題の提供は可能か
- ⑪ 大学卒の方が優先されるか
- ⑫ 病院長等の推薦が困難であった場合、合否に影響はあるか

⑩ 過去問題の提供は可能でしょうか。

本学ウェブサイトにて過去問の請求方法を掲載しております。

下記のURLをご参照ください。

https://www.nagoya-cu.ac.jp/med/admission/examination_m-48748/

⑪ 最終学歴が短大・専門学校卒ですが、
大学卒の方が優先されるのでしょうか？

- 入学者選抜においては、提出書類・小論文・面接の結果により選考されるため、学歴による有利・不利はありません。

⑫ 病院長等の推薦が困難であった場合、合否に影響はあるか

- 合否判定基準に関わることについてはお答えすることができません。
- 病院長等の推薦書は出願書類となっておりますので、原則提出が必要となりますが、特別な事情がある場合には理由書の提出により代用することが可能となります。

4. 授業・カリキュラム・学校生活について

- ⑬ 入学後に必要とされる語学力はどの程度か
- ⑭ 修学と就業の両立は可能か、休職すべきか
- ⑮ 修学中の就業（副業）は可能か

⑬ 入学後に必要とされる語学力はどの程度か

- 講義は日本語で行われます。
- 診療看護師に必要な最新の診療やケアの知識を得るためには英語のテキストや論文を理解する必要があります。また、課題論文等を作成する際にも、英語論文を参考にすることがあるため、辞書等を用いて英語論文の内容が理解できることが求められます。

⑭ 学業と就業の両立は可能か、休職したほうがよいか

- 平日の朝から夕方（一部夜間）まで講義・実習があり、取得が必要な単位数が多く課題研究もあるため、フルタイム勤務しながらの修学は困難な状況となっております。
- 休校日などに就業することは可能です。
- 修学中の取扱い（休職扱い **or** 勤務扱いなど）については、勤務する病院にお尋ねください。

⑮ 修学中の就業（副業）は可能でしょうか。

- 修学に支障のない範囲であれば、大学として就業（副業）を制限することはありません。
- 勤務する病院によって、就業（副業）のルールがあると思いますので、まずは勤務する病院にお尋ねください。
- 名市大の各附属病院で就業（夜勤パート等）を希望される場合には、希望病院を斡旋させていただきます。

5. 就学支援について

- ⑩⑥ 奨学金制度の審査で、推薦を受けられる者の割合はあるか
- ⑩⑦ 在学中、寮や住宅補助などはあるか

⑩ 奨学金制度について、審査ありとのことですが、推薦を受ける者の割合はありますか。

- 希望者のうち日本学生支援機構が示している学力基準を満たしている方においては、全て推薦しております。
- 詳細は学生課支援係までお尋ねください。

(052-872-5042)

⑰ 在学中、寮や住宅補助などはあるか

- 大学として、在学中の寮や住宅補助などの支援はございません。
- それぞれの病院で支援制度を設けている場合もありますので、勤務する病院にお尋ねください。